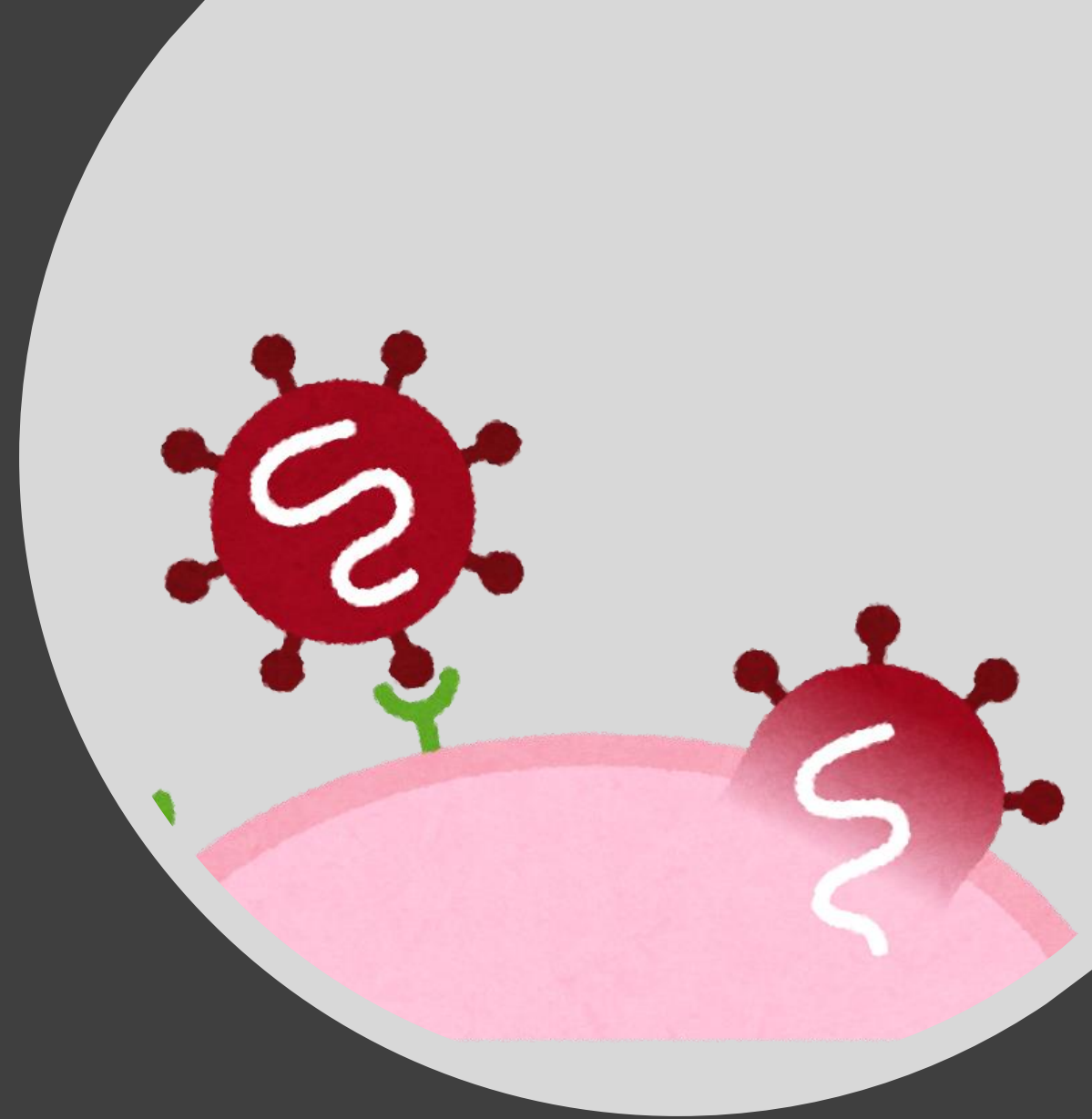


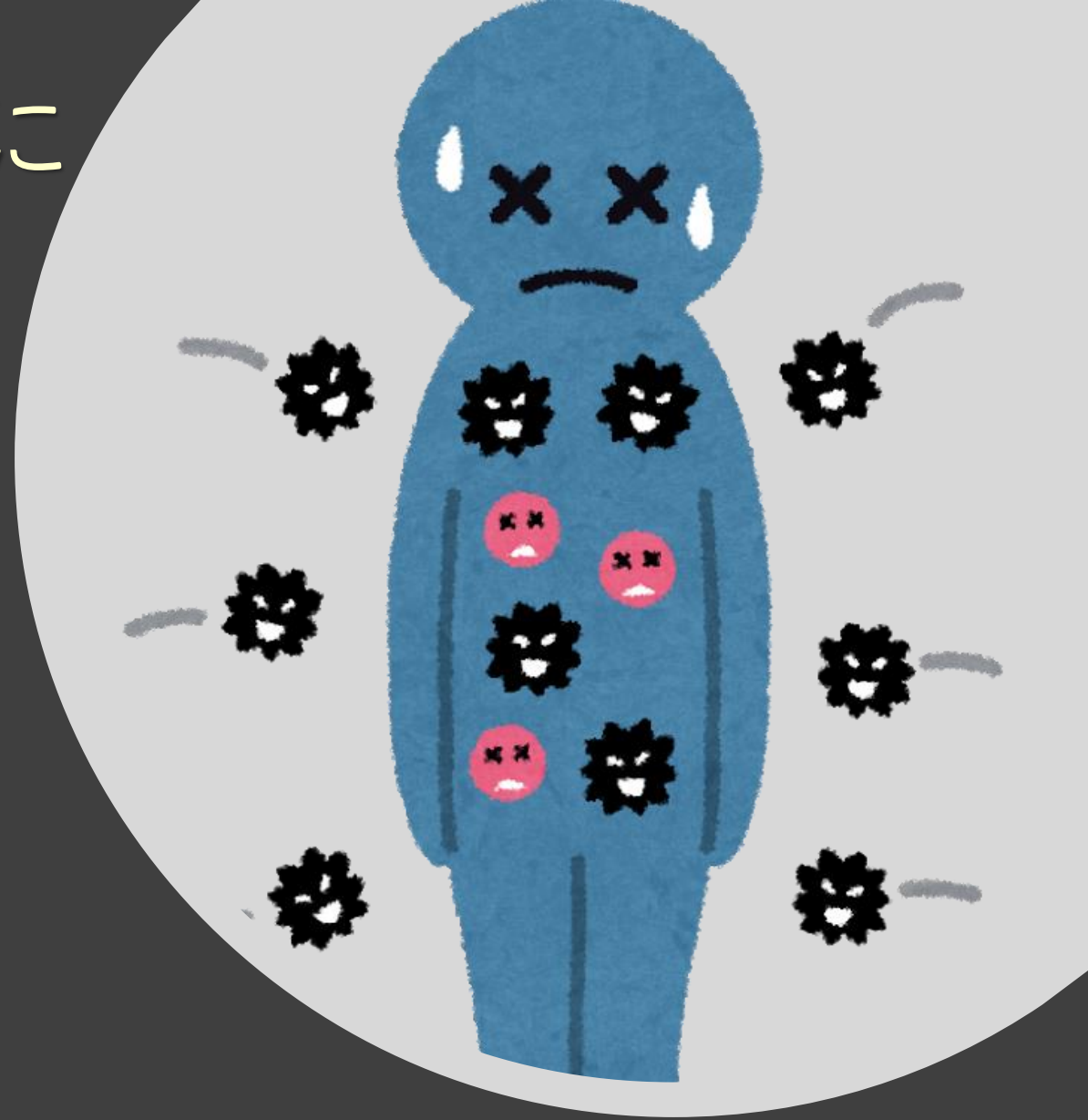
コロナ禍における 糖尿病と感染症

- 糖尿病は、特に血糖管理が不良の場合、一般的に感染症が重症化しやすい疾患です
- 感染した場合、重症化を防ぐため、出来るだけ早期に診断をつけて適切な治療を受けることが大切です



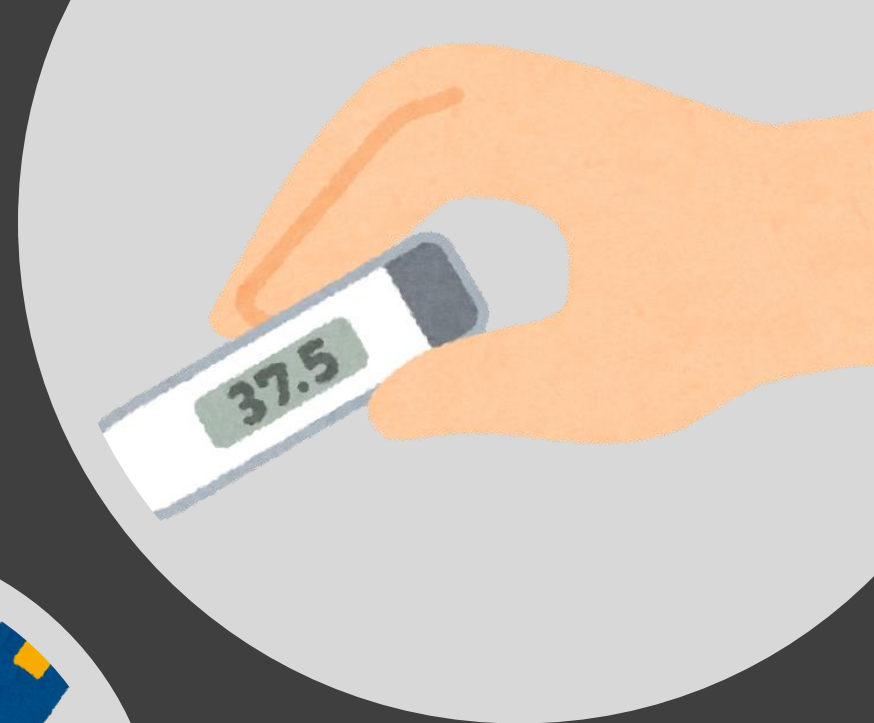
糖尿病患者さんが感染症にかかりやすい原因

- 高血糖による免疫力の低下
- 糖尿病による合併症に関連する病態
 - 血管障害・動脈硬化；抗菌薬が組織に行き渡りにくくなる、傷の治りが遅れる
 - 神経障害；傷や炎症などの痛みを感じにくくなる、自律神経の機能障害
 - 網膜症；感染や傷の発見がしづらい
 - 腎障害；易感染性



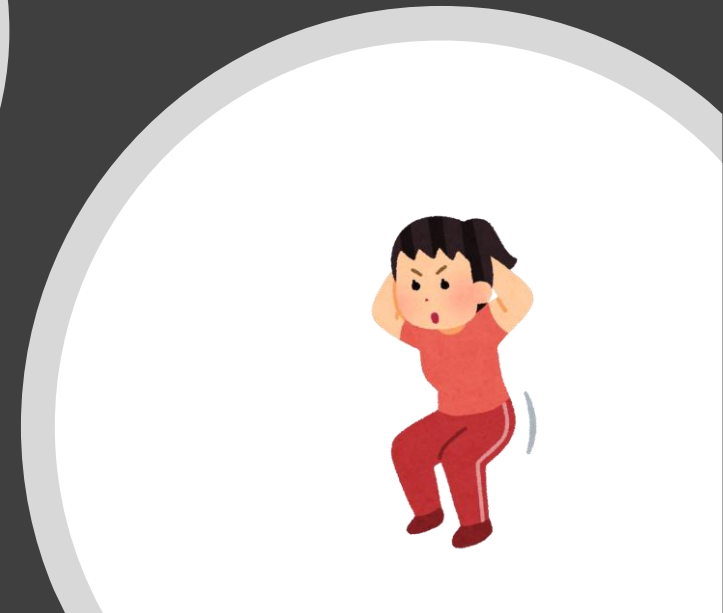
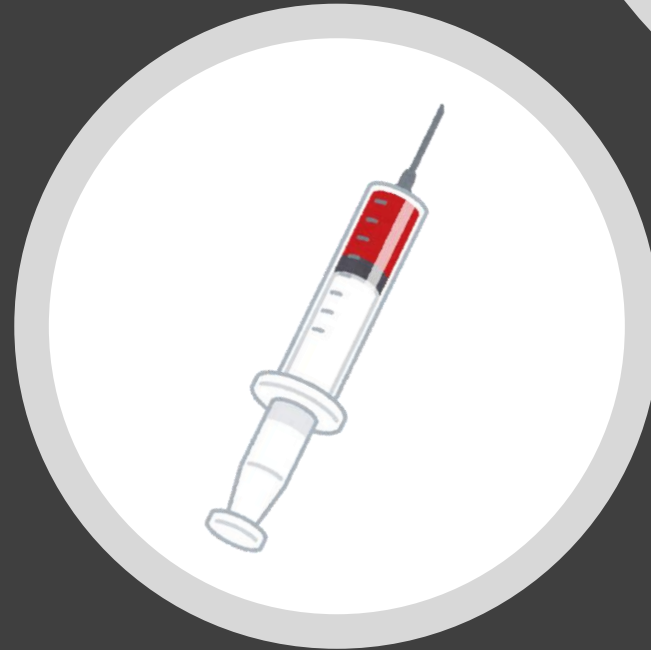
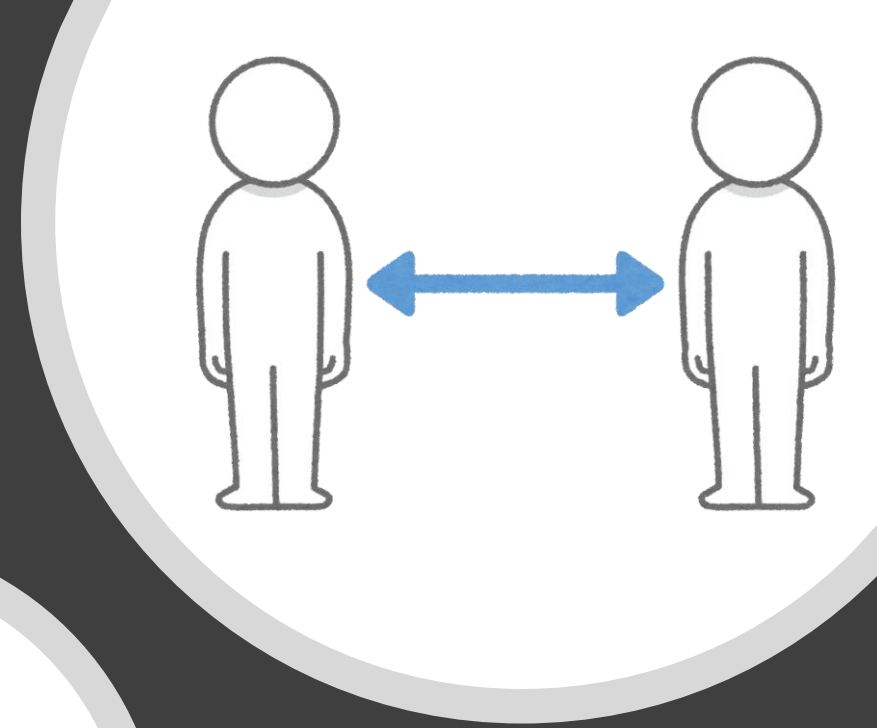
感染症にかかりにくくするために 気をつけること

- バランスの良い食事
- 正しい服薬
- 健康管理(検温、血糖測定、血圧測定など)
- 運動



コロナ禍でも . . .

- ① ソーシャルディスタンスを保った上での運動や家の中で体を動かすこと、
- ② 一定の間隔でかかりつけの医療機関を受診して自分の血糖コントロールや体の状態を確認することも重要です



日頃の健康管理はどうですか？

- 糖尿病治療の真の目的は、健康寿命の延伸です
- 糖尿病の自己管理強化が感染症予防につながります
- 今一度、日頃の健康管理を見直してみましょう
- 日常の感染症の予防対策も継続し、感染リスクの低減に努めましょう

